

令和五年度 事業所職員からの事業所評価アンケートの集計結果（公表）

公表：令和6年3月30日

事業所名：ABAスクールペッピーパッチ

職員数：11

回収数：11

回収率：100%

		設問	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	ご意見(アンケートより) ○「はい」のご意見 ●「いいえ」のご意見 見 △「どちらとも…」のご意見 ▲「わからない」のご意見	ご意見ご質問への回答 工夫している点・改善目標
環境・ 体制整備 について	1	子どもの活動のスペースは十分に確保されているか	82%	0%	18%	0%		
	2	職員の配置数は適切であるか	55%	36%	9%	0%	●個別で一对一のサービスの職員は適切であるが、事業所として事務作業などの人員が足りていない。 ●ギリギリの人数のため、セラピストが確保できずご利用を断ることがあり、心苦しい。	事務作業が滞ることのないよう、人員を配置していく工夫をしたいと思えます。 職員の休みに対応できず、こちらからご利用をお断りする際には、できる限りご希望に応じて振り替えられるようにしています。
	3	生活空間は本人にわかりやすい構造化された環境か また事業所の設備等は障害特性に応じ、配慮が適切か	55%	0%	45%	0%	△生活空間へ行くまでの階段は少し怖い。 △子どもに見やすい時計があるとよい。	階段については利用者からも怖いという声があるため申し訳ないですが、手すり等安全面に出来る限りの配慮をしています。 時計については、購入を検討します。
	4	生活空間は清潔で心地よく過ごせているか また子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	91%	0%	9%	0%		
業務改善	5	業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	27%	9%	18%	36%		
	6	保護者向け評価等を活用するなどして保護者の意向を把握し業務改善につなげているか	73%	0%	0%	27%	▲保護者のアンケートをどのように業務改善につなげているのか、わからない。	全てを改善できてはいませんが、少しずつできることから改善をしています。改善したことを職員に周知していきたいです。
	7	評価の結果を踏まえ、事業所の自己評価を行うとともに、評価及び改善内容を公開しているか	27%	9%	27%	36%		毎年年度内にホームページで公表しておりますが、職員への周知が行き届いていないようなので、改めて周知します。
	8	第三者外部評価を行って業務改善につなげているか	9%	27%	9%	55%		今後行う予定でおります。

	9	職員の資質向上の研修を行っているか	73%	0%	27%	0%	△定期的に職員の療育の観察とフィードバックを行った方がよい。	コロナ禍ということで行っていなかった対面研修を、今年度は行いました。次年度も企画していきたいと思います。
適切な支援の提供	10	子どもと保護者のニーズ・課題を客観的に分析したうえで児童発達支援計画を作成しているか	91%	0%	0%	9%		
	11	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	64%	9%	0%	27%		
	12	児童発達支援計画はガイドラインの示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	73%	0%	0%	27%		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	91%	0%	0%	9%		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18%	36%	27%	18%	△チームで動いているが、基本的に立案はコンサルタントが主に行う。	事業所の方針として、プログラムはコンサルタントが作成することになっています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	73%	0%	9%	18%		日々のセッションはセラピストがコンサルタントと相談しながら、工夫して行っています。
	16	子どもの状況に応じて個別と集団を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	36%	18%	36%	9%	●個別が基本の事業所なので、集団を組み合わせることは、ほぼない。	個別の療育の事業所なので、個別に特化している計画を立てています。
	17	支援開始前に職員間で必ず打合せやその日の支援内容と役割分担について確認しているか	64%	9%	27%	0%	△必ず毎日行っていない（個別支援のため）	非常勤職員も多く在籍しており、職員が一堂に会する時間がないため、申し送りシートの書式を変更したり、職員の意見をききながら、共有をしやすい工夫を随時進めており、必要な共有は行うようにしています。
18	支援終了後に職員間で打合せや支援の振り返りをし気付いた点を共有しているか	73%	9%	18%	0%		なかなか全職員が一堂に会する機会を設けにくいのですが、共有がスムーズにいくように共有に使える日々記入するシートなどを作成し、活用しています。	

	19	日々の支援に関し記録をつけることを徹底し支援の検証改善につなげているか	91%	9%	0%	0%	●行動の問題が起こった時、ABAで有効とされるABC記録をとったらよいと思う。	全職員がABC記録に限らず記録をつけることを徹底していき、コンサルタントがその記録をもとにして、支援の検証改善につなげていけるように今後も努めていきたいと思えます。	
	20	モニタリングを行い児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	91%	0%	0%	9%			
関係機関や保護者との連携	21	相談他所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	36%	0%	0%	64%		サービス担当者会議がある場合は、児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	22	母子保健・子育て支援等関係機関と連携した支援を行っているか	36%	0%	18%	36%			
	23	該当せず	*****						
	24	該当せず	*****						
	25	移行支援として保育所・認定こども園・幼稚園・特別支援学校(幼稚部)等との間で支援内容の情報共有、相互理解を図っているか	64%	9%	9%	18%	△ご希望があれば行っている。	他機関の見学、情報共有も個別に対応しています。	
	26	移行支援として小学校・特別支援学校との間で支援内容の情報共有、相互理解を図っているか	45%	0%	9%	45%	○依頼があれば行っているのを見た。	他機関の見学、情報共有も個別に対応しています。	
	27	児童発達支援センター・事業所発達障害者支援センター等専門機関と連携し助言や研修を受けているか	27%	9%	9%	55%		東京都あるいは区主催の研修には必ず参加しております。	
	28	保育所・認定こども園・幼稚園等の障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	82%	0%	18%		個別の療育機関なので、事業所として活動する機会を設ける予定は現時点ではありません。	
	29	地域の自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	18%	0%	9%	73%		開催されれば、管理者が参加しています。	
	30	日頃から子どもたちの状況を保護者と伝えあい発達状況・課題について共通理解を持っているか	91%	0%	9%	0%			

	31	保護者対応能力向上を図る観点から保護者に対してペアレントトレーニング等支援を行っているか	82%	0%	18%	0%	△より保護者様に伝わるような機会としてのペアレントトレーニングを行いたい。	通常通り半年に一回の期間でのペアレントトレーニングを実施しました。また、令和3年度より開始した申込制の相談支援も複数の保護者様にご活用いただいております。今後機会があれば、保護者様から発信がない場合でも、保護者対応能力向上を図る観点での支援もしていきたいと考えています。
	32	該当せず	*****					
保護者への説明責任等	33	児童発達支援ガイドラインに基づき作成された児童発達支援計画を示しながら支援内容の説明を行い保護者から同意を得ているか	100%	0%	0%	0%		
	34	保護者からの子育ての悩み等の相談に適切に応じ必要な助言と支援を行っているか	91%	0%	0%	9%	○保護者が悩みをすぐと言えるのかが、わからない。	令和3年度より、保護者様発信のご相談には迅速に応じられるような仕組みを作りましたが、保護者様がすぐに発信できないかもしれないという視点ももち、できることを検討していきたいと思っております。
	35	父母の会活動を支援したり、保護者会を開催する等保護者同士の連携を支援しているか	0%	73%	0%	27%		保護者同士の連携を支援することは、現在はしておりません。
	36	相談申し入れの際迅速かつ適切に対応しているか	82%	0%	0%	18%		できる限り迅速かつ適切に対応しておりますが、さらに適切に対応できるよう、仕組みを整えていきたいと考えています。
	37	会報等発行し活動概要・行事予定・連絡等の情報を発信しているか	9%	73%	0%	18%	●会報はないが、連絡はしている。	
	38	個人情報取り扱いは十分注意しているか	82%	0%	0%	18%		
	39	障害児とそ保護者に意思の疎通・情報伝達のための配慮をしているか	91%	0%	9%	0%		
40	該当せず	*****						

非常時用の対応	41	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか	91%	0%	9%	0%	△策定はしているが、保護者様への周知はできていないのかもしれない。	職員には研修で周知徹底し、保護者には契約時に周知しています。
	42	非常災害時に備え避難・救出その他必要な訓練をいっているか	27%	9%	27%	36%	△訓練をしてはいるが、職員全員が訓練できていない。	年に一回は常勤職員で訓練をしています。訓練後に非常勤職員、保護者に向けて周知徹底していきたいと思います。
	43	事前に服薬・予防接種・てんかん発作等子どもの状況を理解しているか	91%	0%	9%	0%		服薬、予防接種については申し込みの際に保護者からききとっています。てんかん発作のあるお子さんについては、保護者にさらに詳しく状況をききとり、担当に周知するようにしています。
	44	食物アレルギーのある子に対しきちんとした対応がされているか	100%	0%	0%	0%		全職員が把握できるよう、保護者様へききとりをし、個別ファイルにアレルギーの有無、詳細を明記しています。
非常時用の対応	45	ヒヤリハット事例集を作成し事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	0%		回覧したり、研修時等に共有しています。
	46	虐待防止のため社員研修等の機会を確保しているか	100%	0%	0%	0%		自分ごととして考えることのできるような内容で、動画を用いて、研修を行いました。
	47	やむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもと保護者に事前に説明し了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	73%	0%	0%	18%	無回答：ここで言っている身体拘束は、行っていない。	スクールの特性上、身体拘束は行わない、ありえないことです。また、身体拘束ということではないですが、令和4年12月より、個別支援計画書に「ABAの行動の原理に基づいて、自発の行動を止めることがあります」と記載し、保護者様にご理解を得ております。